

まだまだ紹介します

『もりのおやくそく』

原 京子 作・絵
ポプラ社 1995年

『キツネとのやくそく』

立松 和平 文
黒井 健 絵
河出書房新社 1998年

『ピンポンパンポンプー』

劇団ひとり 著
中居 正広 著
古市 憲寿 著
マガジンハウス 2020年

『おまたせ まちあわせ』

宮野 聡子 作・絵
PHP研究所 2021年

『なつのやくそく』

亀岡 亜希子 作・絵
文溪堂 2006年

『うれしいやくそく』

くすのき しげのり 作
いしい つとむ 絵
廣済堂あかつき 2015年

『おちやかいの おやくそく』

エイミー・ダイクマン 文
K. G. キャンベル 絵
林 木林 訳
光村教育図書 2017年

『フンボルトくんのやくそく』

ひかし あきこ 作・絵
絵本塾出版 2012年



Vol. 13
やくそく

こんにちは 絵本



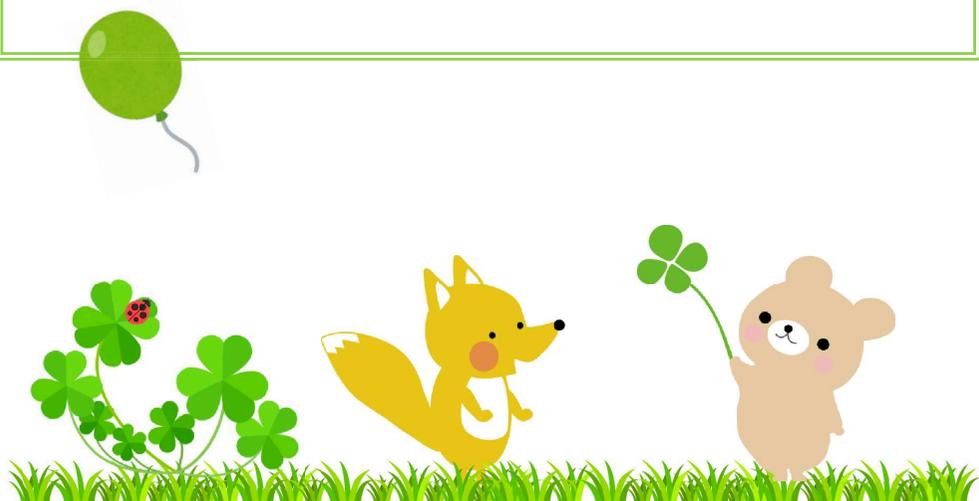
— 3才頃から —

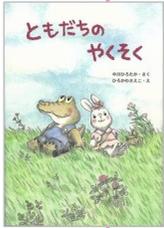


一宮市立子ども文化広場図書館

～ 子ども読書のまち いちのみや ～

2022年4月





ともだちの やくそく

中川 ひろたか さく／ひろかわ さえこ え
アリス館 2018年

わにのカイは、うさぎのウーのことが好き。会いたいけど、別々の学校に行ったから、なかなか会えない…。会うためには、やくそくをしなくちゃならない。そこで、カイはウーに手紙を書くことにしました。



あおい むぎわらぼうし

武鹿 悦子 作／土田 義晴 絵
鈴木出版 2020年

こぎつねは、自転車によって走ってくる男の子をみていました。すると「ひゅーっ」と、男の子がかぶっている青い麦わらぼうしが飛んできました。こぎつねは、男の子にぼうしを捨てて渡しました。すると…。



あらしよるにスペシャル ごちそうがいっぱい

きむら ゆういち 作／あべ 弘士 絵
講談社 2012年

オオカミのガブとヤギのメイが会ったのは、あらしの夜。それから2ひきはひみつの友だちになりました。ある日、ガブがメイをまわっていると、なにやら白いものがたくさん、丘を駆けおりました。



いちばんのともだち

ジェニファー・K・マン 作／林 木林 訳
光村教育図書 2018年

サムとうさぎのぬいぐるみジャンプは、いつもいっしょ、いちばんの友だち。ある日、ジャンプと海に出かけた時、トーマスに出会った。ふたりは時間を忘れ、夢中になって遊んだ。ふと、気がつく…。



つるのおんがえし

磯 みゆき 文／黒井 健 絵
小学館 2010年

むかし、ひとりの若者が、羽に矢がささったつるを助けました。つるはうれしそうに一声なくと、どこかへ飛んでいきました。それから、何日かたったある寒い夜、うつくしい娘が若者のいえにやってきました。



キツネくとツルくん

木坂 涼 作／洞野 志保 絵
PHP研究所 2021年

キツネはある日、ツルを食事に招待しました。出された料理はみんなお皿の上、ツルはうまく食べることができません。今度はツルが、キツネを食事に招待しましたが、出された料理はみんな細長いつぼの中…。



たんぽぽのおくりもの

片山 令子 作／大島 妙子 絵
ひかりのくに 2012年

雪がまだ残るある朝、冬ごもりからめをさました子ぐまのコロくんは春をさがしに出かけました。「春はどこだ」コロくんは、しらない間にきいろい星にむかって歩き出していました。でもそれは、星ではなく…。



クマくんのやくそく

フランク・アッシュ えとぶん／山口 文生 やく
評論社 1995年

空をとべるようになりたいクマくん。大きくなりたいコドリ。そこでコドリはクマくんにある提案をします。それは、おたがいの夢をかなえるためのあるやくそくです。さっそくクマくんは、コドリとレーニングを始めます。



こんくんのおんがくはっぴょうかい

たしろ ちさと 作
講談社 2014年

つんつく村のもみのきマンションに、なかよしの4人が住んでいます。「ホーホーホー」きつねのこんくんが、オカリナの練習をしています。秋にやってくる渡り鳥たちと音楽発表会をする約束をしているからです。



きらきらもりで まってるよ!

矢部 美智代 作／にき まゆ 絵
フレーベル館 2020年

こぐまのくるんは、明日ともだちのころころと、きらきらもりであそぶやくそくをしています。次の朝くるんは、お母さんといっしょに作ったたっさんのパンをもって、のほら駅から列車に乗り込みました。